

## 泣き笑い、子宝にまつわる「金勢まつり」と「泣き相撲」

花巻だより



今年のゴールデンウィーク、皆様はどのようなご予定を立てていらっしゃるでしょうか？花巻では、毎年ゴールデンウィークに、子宝にまつわる行事が二つあります。一つは、以前に宮沢賢治が愛した温泉としてご紹介した「大沢温泉」で、毎年4月29日に開催されている「金勢まつり」です。金勢神社のご神体である金勢様は、重さ150kg・長さ1.4mのケヤキ造りで男根の形をしています。そのご神体を冬季に安置されていた仮宮から大久保山の本宮へ移動する際、神輿のように担いで練り歩き、最後に露天風呂で半纏姿の女性たちが洗い清めるといいます。神聖なる神事にも関わらずユーモラスな奇祭に、笑顔がこぼれます。金勢様が入った温泉に入浴すると縁結び・子宝・安産などに霊験があるとされ、生産や豊穡に結びつくことから商売繁盛にも霊験があるとされています。祈願者は石や木や金属製のご神体と同じものを奉納して祈願します。



もう一つ、花巻市東和町の三熊野神社では、子供の健やかな成長を願い、毎年ゴールデンウィーク（今年は5/3～5/5）に「全国泣き相撲大会」が開催されます。東西に分かれ、裃姿の親方に抱かれた生後6か月～1歳半までの豆力士が、「ヨォッ！ヨォッ！」の掛け声とともに顔を近づけ、先に泣いたほうが負けです。「知らんぷり」「微笑み返し」などのユニークな決まり手に会場は笑いに包まれます。全国各地から申し込みのある人気の催しですが、最近では海外からの申し込みもあるとか。始まりは本神社の祭りに五穀豊穡をかけて相撲を取ったのが始まりですが、しばしば流血戦になることもあり、宝永3年（1706）から、数え年2歳の幼児の成長を祈願する「泣き相撲」になりました。平和的に解決しようとしたことにほっこりしてしまいますね。今年は弊社従業員のお孫さんも参加するという事です。仕事の時はきりっとした表情も、お孫さんのその愛らしい姿に相好を崩すのでしょうかね。

昨今、痛ましい事件を耳にすることもあります。自分の子供ではなくても、いずれは誰かの子供のお世話になるようになります。地域で、社会で、大事に見守り育てていきたいですね。




大変お待たせいたしました。クレジットカードでのお引き落としに対応できるようになりました。


mama Information  
マーマインフォメーション

以前に準備中とお知らせしていましたが、クレジットカード決済が、ご利用できるようになりました。大変お待たせして、申し訳ございませんでした。ご利用をご希望の方は、お支払い方法の変更等のお手続きをさせていただきます。

お気軽に、下記頒布会専用デスクまで、お問い合わせください。

マーマーズ 「毎日のお惣菜」頒布会専用デスク

電話  0800-800-5837  
(通話料無料)

FAX  0800-800-0296  
(通話料無料)

Eメール:mama1@mama-foods.com

受付時間/9:00～17:00 月～金(祝祭日、年末年始を除く)